



配送中も高齢者見守ります

医薬品卸販売会社アルフレッサ(株)と協定締結

市は、医薬品等の卸売販売最大手のアルフレッサ(株)と「高齢者と障害者の地域見守り活動に関する協定」を締結する。医薬品配送の市内巡回中、高齢者や障害者の異変などを発見した場合、市に通報することを取り決めることで、支援が必要な高齢者や障害者などへの見守りを強化する。市の担当者は「すでに多くの自治体と連携実績のある企業と連携することで、支援が必要な市民へのさりげない見守りを強化したい」と期待を込める。協定締結式は9月22日(木)午後2時、市役所別館4階市長応接室。

★アルフレッサ(株)は医療用医薬品等卸売事業の業界最大手で全国約200の事業所を拠点にほとんどの保険医療機関・保険薬局と取引している。令和4年7月時点で全国141自治体と同様の協定を締結しており、大阪府下では大阪市北区・泉佐野市・岸和田市・和泉市、北河内では門真市・交野市と締結している。

★同協定は市内巡回中の見守り活動と異変を発見した際の通報を協力事項として明確にする。具体的には、洗濯物が干されたまま放置されていたり、ごみがたまって異臭がしたり、高齢者が不自然な服装で歩いていたときなどに市に通報してもらう。

★協定締結式

日時：9月22日(木)午後2時～2時30分

場所：市役所別館4階市長応接室

出席者

<アルフレッサ(株)>

大阪第二営業部部長、交野支店長、交野支店営業1課長

<枚方市>

伏見隆市長、林健康福祉部長、服部福祉事務所長

<お問い合わせ>

福祉事務所 健康福祉総合相談課

☎072-841-1401、FAX 072-841-5711